

2. グローバルサウス向け取り組み

グローバルサウスとの連携強化つき、特に以下のポイントへの対応・更なる強化の重要性を認識の上、戦略的に取り組みを加速していく。

1. ホスト国の社会課題解決のニーズと、日本企業の事業展開戦略・技術を結びつける金融ソリューションの提供

想定事例: 外国企業・プロジェクトのリスクテイク、プロジェクトファイナンス・エクイティファイナンス等を駆使し、戦略的に案件形成を支援(**GX**: 日本企業の省エネ技術展開、現地のグリーンサプライチェーン強靱化、国営石油公社の脱炭素支援 / **DX**: 情報通信の基盤強化)

2. ホスト国の主要プレーヤーへのファイナンス支援による重層的関係構築

想定事例: **国営エネルギー会社**向け融資、**地場金融機関**経由ツーステップローン、**地場有力企業(コングロマリット等)**と日本企業による共同プロジェクト支援、ニーズに応じたサムライ債発行支援

3. 国際機関、同志国の開発金融機関/輸出金融機関、地場公的機関との更なる連携強化によりバンカビリティ向上・リスクコントロール強化を行った上での案件形成

想定事例: **日米豪等の同志国の公的金融機関**や**国際機関**との連携によるインフラ案件、**本邦公的機関**のプログラムとの連携

2. グローバルサウス向け取り組み（直近の主要案件）

トルコ

- 🌱 開発投資銀行向けGREEN
- 🌱 産業開発銀行向けGREEN
- 🏗️ 港湾クレーン増設事業

エジプト

- 🌱 アムネット陸上風力発電事業
- 🌱 Gulf of Suez 2陸上風力発電事業

ウズベキスタン

- ⚡ シルダリアII天然ガス焚複合火力発電事業
- 📶 通信インフラ整備事業

アラブ首長国連邦

- 🌱 ワルサン廃棄物処理・発電事業
- 🌱 超高压直流海底送電事業
- 🏗️ アブダビ石油公社原油輸入

セネガル

- 🏗️ FSRU備船事業

ベナン

- 🌱 ベナン政府向けGREEN

アンゴラ

- 🏗️ 港湾拡張・改修事業

カタール

- 🌱 アルカルサ太陽光発電事業

サウジアラビア

- 🌱 サウジアラビア王国電力会社向けGREEN
- 🌱 サウジアラビア王国電力会社向け第2次GREEN (サウジアラビア・エジプト間国際連系線プロジェクト)

インド

- 🏗️ インド輸銀ワクチン製造事業等
- 🏗️ ハジラ製鉄所拡張事業
- 🌱 日印ファンド
- 🌱 国営水力発電公社向けGREEN

タイ

- 🌱 省油サービス事業

台湾

- 🌱 ハイロン洋上風力発電事業

ベトナム

- 🌱 ベトナム外商銀行向けGREEN
- 🌱 屋根置き型太陽光発電事業
- 🌱 バイオマス燃料製造・販売事業

パラオ

- 📶 海底ケーブル敷設事業

インドネシア

- 🌱 国営石油会社向けGREEN
- 🌱 ブルーボンド一部取得

バプアニューギニア

- 📶 デジセル・パシフィック社買収

チリ

- 🏗️ ケブラダ・ブランカ銅鉱山開発事業

フィジー

- 🌱 Energy Fiji Limited向け出資

⚡ : 発電
 🌱 : 再エネ・環境
 📶 : 通信
 🏗️ : 資源エネルギー
 🌐 : その他

注) 再エネ・環境：太陽光、風力、地熱、水力、廃棄物発電、省エネルギー及びその他地球環境保全に関する事業を含む。

<JBICが関与する主な多国間プラットフォーム>
 日米豪、日米韓、ASEAN連携（AZEC）、
 アジア輸銀会合、G7 DFI Alliance、
 ウクライナ投資プラットフォーム

メキシコ

- 🏗️ SDG債一部取得

ブラジル

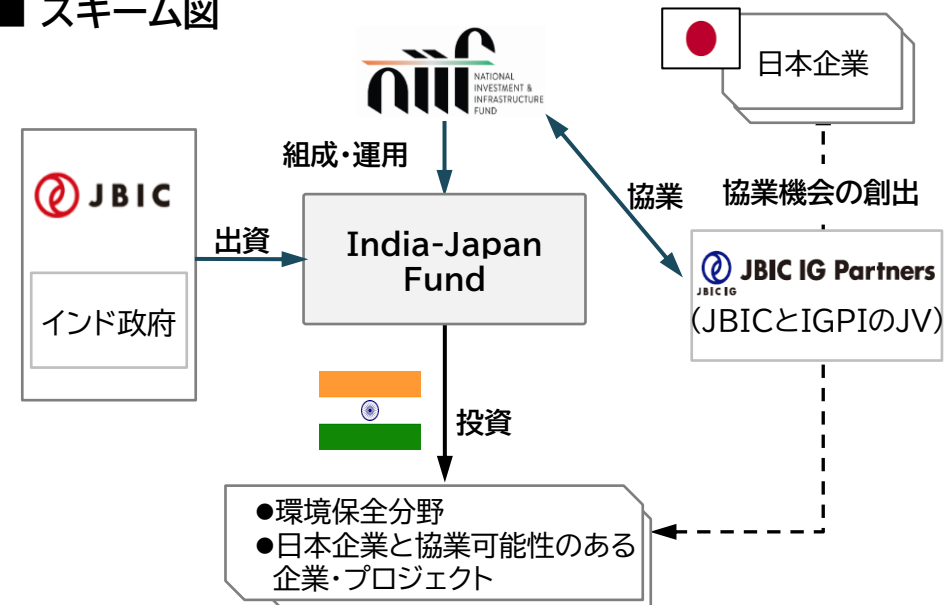
- 🏗️ VALE鉄鉱石輸入
- 🏗️ ペレットフィードプラント新設事業

2. グローバルサウス向け取り組み

日印ファンド(India-Japan Fund)向け 出資(2023年8月)

- インドにおける**環境保全**及び**日本企業とインド企業の協業促進**に貢献するIndia-Japan Fund(日印ファンド)に出資。
- ファンド規模490億インドルピー(6億米ドル相当)。インド政府が240億インドルピー、JBICが250億インドルピーの出資をコミット。
- インドの政府系ファンド管理会社National Investment and Infrastructure Fund Limitedが**組成・運営**し、運営面ではJBICの子会社**JBIC IG Partners**と**連携**。
- インドにおける再生可能エネルギー、電気自動車関連、廃棄物処理及び水処理等の**環境保全分野**に加え、**日本企業と協業可能性のあるインド企業又はプロジェクト**にも投資。
- 2024年1月、第1号案件として、Mahindra Last Mile Mobility Ltd. が実施する**EV三輪及びEV四輪自動車の製造・販売事業**に**投資決定済み**。

■ スキーム図



■ 主な投資対象セクター



2. グローバルサウス向け取り組み

トルコ開発投資銀行(TKYB)向け クレジットラインの設定(2023年12月)

- 省エネ機器の新設・増設案件への融資を可能とし、EUの炭素国境調整措置(CBAM)対応に取り組むトルコの脱炭素化を支援。省エネ機器を製造する日本企業の事業展開促進にも期待。
- トルコにおける再生可能エネルギー事業及び省エネルギー事業(省エネビル、高効率配電設備及び広範な産業セクターの省エネ化等)に必要な資金を融資するため、トルコ開発投資銀行(TKYB)との間で200百万米ドル(うち本行融資金額120百万米ドル)のクレジットラインを締結。
- TKYBはトルコの政策金融機関であり、エネルギー自給率の向上及び経常収支赤字の改善を進めるトルコの持続可能な発展に向け、産業の脱炭素化支援にも注力。

トルコ産業開発銀行(TSKB)向け クレジットラインの設定(2023年12月)

- 持続可能な災害復興をGREENにより支援(JBIC初)。TSKBを通じて被災地での高効率送電線修復等、震災(2023年2月発生)からの持続可能な復興に資する地球環境保全事業を金融面から支援する枠組みを設定したものの。
- トルコにおける震災被害復興に資する再生可能エネルギー事業、エネルギー効率化事業及び水・廃棄物関連事業に必要な資金を融資するため、トルコ産業開発銀行(TSKB)との間で200百万米ドル(うち本行融資金額120百万米ドル)のクレジットラインを締結。
- TSKBはトルコの政策金融機関であり、持続可能な復興を掲げるトルコの地震復興政策においては、金融面から先導的な役割を果たしている。